

甲状腺片側摘出術を受ける患者さまへ

患者氏名 _____ 様 内分泌内科・頭頸部外科

日程	外来から手術前前日まで (/ ~ /)	手術前日 (入院日) (/)	手術日 (/)	第1病日 (/)	2病日 (/)	3病日 (/)	4病日 (/)	5病日 (/)	6病日 (退院日) (/)
治療 検査 処置	<ul style="list-style-type: none"> 採血 胸部レントゲン 心電図 CT 甲状腺エコー を行います。	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングのサイズ測定 (病棟) 首、襟足の毛剃りがある場合があります。(主治医の指示によります) 	<ul style="list-style-type: none"> 甲状腺片側切除術 (手術中の状態により、甲状腺全摘出術に変更する場合があります) 酸素：鼻から酸素を吸っていただきます。 集中治療室 (HCU) に入室します。 	採血をします。 ・毎日診察室でガーゼ交換をします。月曜日は頭頸部外科部長回診日ですので午後です。 ・歩いたり車椅子に移ったりするのがしんどい場合は病棟に医師が診察にきます。	必要に応じて採血をします。	病状により退院日は前後します。			
食事	制限はありません。		手術が終わるまで飲んだり食べたりしないでください。	朝：流動 昼：3分粥 夕：5分粥	出血量が少なくなれば、首に入っているチューブを抜きます。	首のキズに貼っているフィルムをはがします。			
点滴 内服薬	内服している薬とお薬手帳を御持参下さい。薬剤師が確認のため病室にうかがいます。他の病院で処方を受けているお薬は入院中に切れることのないようにご準備ください。 薬剤師は医師と情報共有して薬物療法を安全に進めていきます。	手術前夜に必要な方は、睡眠薬が処方されます。必要と思われる方は入院後にご相談下さい。	術後1-2日点滴をします。手術が午後の場合は手術前から点滴をします。術後と翌日は抗生剤の点滴をします。術後、痛みや発熱・吐き気をきたす事があります。何かあれば遠慮なくお伝え下さい。食事を十分食べられるようになれば、点滴は減量または中止します。					退院処方があればお渡しします。	
安静度	自由です。		首を激しく動かさないように注意してください。	トイレ歩行できます。	制限はありません。				
清潔	自由です。	必ずシャワーしてください。		身体を拭きます。	首の管が抜けましたら下半身シャワーができます。翌日からは全身シャワーができます。				
排泄	自由です。		膀胱へ尿の管を入れます。	尿の管を抜きます。	毎日ウォシュレットを使ってください。				
説明 指導	必要物品 ・T字帯 1枚 ・積層平型オムツ 1セット (術後に使用する長方形パッドで3枚で1セット) ※院内のコンビニでも購入できますのでご準備ください。 ・手鏡 (置いて使えるもの) →首の傷にテープを貼るときに使います	<ul style="list-style-type: none"> 看護師より入院生活についてお話しします。全身麻酔手術を受けるにあたっての必要物品と処置内容・日程を説明いたします。 夕方以降、手術に関する説明(耳鼻科医)があります(ご家族の方は多少遅い時間になるかもしれませんが残っておいてください)。 病気に関する説明(内科医)があります。 麻酔に関する説明(麻酔科医)があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。 手術中はどなたか必ず4階待合室でお待ちください。 待機中のご注意と手術室への入り方、HCU面会の方法を案内いたします。 術後に起こりうる症状とチューブ類の注意・安静について説明いたします。 	何か症状があればナースコールを押してください。 				<ul style="list-style-type: none"> テープ指導：傷が目立たなくなる貼り方を説明します。 入院中に説明する指定のテープ (3M 社製 マイクロポア サージカルテープ 1.25cm 茶) を御準備ください。 次回予約の確認と外来検査の確認をしてお渡しします。 	
退院おめでとうございます									